

辺野古土砂北九州

発行…2020年1月・No.2



世話人を対象にした、「県と市に「外来種に対する条例の制定」を申し入れるためのイロハ教室」を終えて、みんなで記念写真を撮りました。前左から大野さん・宗吉さん。後左から野田さん・藤堂さん・講師の末田一秀さん・南川さん・会員の栗原さん。3時間の学習会、お疲れさまでした。(撮影・八記)

《目次》

沖縄ジュゴンの地域個体群を絶滅させてはならない！	2ページ
【シリーズ・日本の基地】第2回・福岡県築城基地(徳永克子)	4ページ
【連続エッセイ】二見情話に込められた思いとは	6ページ
「外来種に対する条例の制定」を申し入れるためのイロハ教室	7ページ
首里城火災復旧カンパのご報告	10ページ
辺野古土砂北九州・インフォメーション	11ページ
今後の予定	12ページ

写真提供…鈴木雅子・徳永克子・阿部悦子・八記久美子(敬称略)

発行「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会



ジュゴンの母親の流した血の涙…

沖縄ジュゴンの地域個体群を絶滅させてはならない！

北限のジュゴンを見守る会 代表 鈴木雅子

■沖縄のジュゴン『絶滅危惧 1A 類』に

IUCN(国際自然保護連合)は12月11日までに、レッドリストを更新し「沖縄に生息するジュゴンを絶滅の危険性の最も高い『絶滅危惧1A類』に指定しました。

一度は絶滅したと思われていたジュゴンが沖縄の海で泳ぐ姿を日本のテレビ局が放映して日本中に大きな衝撃を与えてから、既に20年を超えています。

ジュゴンが生き残る沖縄の自然環境の豊かさは世界的な評価を受け、世界自然遺産登録間近です。しかし、国際的な評価を受けた沖縄の自然と文化がいま危機の中にあります。

■一刻も早い調査と対策を

今年の3月、辺野古新基地建設のためのアセス(環境影響評価)調査の中で確認されていた3頭のジュゴンのうち、唯一のメス個体の死亡が確認されました。

そして、他の2頭のジュゴンの行方も不明です。

それは、わずかな数で繁殖して来た沖縄のジュゴンにとって絶滅への道が加速される出来事でした。しかし、ジュゴンの目撃情

報は各地にあり、私たちは国や沖縄県の一刻も早い生息調査と保護対策を求めています。



悠々と泳ぐジュゴン…こんな日もあったのに

■ジュゴンを脅かすもの…

ジュゴンと言えば、辺野古新基地建設との関わりばかりが取り沙汰されますが、限られた餌場で命をつなぐジュゴンにとっては、基地建設だけが彼らを脅かしているわけではありません。この数十年に渡る沖縄県の沿岸域の埋め立て工事は南大東島一個分の面積であり、沿岸生態系の破壊は目に余るものです。サンゴ礁の浅いイノー(礁湖)に茂る海草だけを餌にするジュゴンにとって海岸の開発や汚染が餌場を奪い、



ジュゴンの食み跡がくっきりと



海底調査するメンバーたち

彼らの安住の海を奪って来たのです。

私たち人間の営みが彼らを追いつめ、加えて最後の安住の海に米軍基地建設という暴力が振るわれようとしているのです。

■環境省は主体性放棄

IUCNは2000年以降、勧告・決議を通して日本政府にジュゴンの保護を求めてきました。しかし、この20年間、沖縄の地域個体群は保護されることなく、その生存を脅かされ続けて来ました。

本来、日本の生物多様性の保全を担うべき環境省がその主体性を全く放棄して、米軍新基地建設のための環境影響評価(アセス)調査に沖縄のジュゴンの運命を委ねているのです。



ジュゴンの見える丘から

■ジュゴンよ、どこに行ったの

ジュゴンの食み跡や姿を見うしなっても2017年、2018年とジュゴンとの遭遇情報はあり、即座に調査を始めるべきでした。しかし、沖縄県も環境省も民間による貴重な情報を活かすことはありませんでした。

2017年の夏に、沖縄島近海の渡名喜島情報においてはあくまで目撃情報として記録されただけで、ついにしびれを切らした私たち市民調査メンバーが、職場の年末年始の休暇を充て該当海域で食み跡調査を行いました。すでに発見から1年余も過ぎ、季節も冬であったためにその海草藻場(餌場)にジュゴンの痕跡は見出すことが出来ませんでした。

その他の貴重な情報も環境省や沖縄県に届けてもまるでブラックホールに入ってしまったように、市民には何もフィードバックされることはありませんでした。

■早朝～夕刻まで尋常でない鳴き声が

しかし、2019年3月14日の早朝から、尋常でない鳴き声をその日の夕刻まで発し続けて絶命したジュゴンの母親の流した血の涙を、なかったことには出来ません。

もしあの日の朝、「ジュゴン保護」を目的にした水中録音装置でジュゴンの鳴音をキャッチ出来ていたら…悔やんでも悔やみきれない悔しさと怒りの中にいます。そして死亡が確認された3月18日から「痛みと苦しみの中でもがき血の涙を流した母ジュゴンは私たちに何を伝えたかったのか？」をずっと考え続けています。

■母ジュゴンの思いわが身に引き受けて

新たな餌場を求めて旅に出た子どもの行方は知れないままです。幾つかの目撃されたジュゴンがそのジュゴンなのか？成長したその子が新たなジュゴンと出会って繁殖できる餌場や安住の海があるのか？

母ジュゴンの悲しみや悔しさを我が身に引き受けて、ひとりの市民として、ジュゴンの生息調査に関わったチームメンバーとして、これから果たすべき役割を摸索しています。満月の大浦湾に美しい月の道が輝いています。この道の先の水平線の彼方に今もジュゴンたちは「共に生きよう！」と囁いています。(すずきまさこ)



美しい沖縄の海は様々な表情を見せる

【シリーズ】日本の基地…第2回・築城基地(福岡県)

最近の築城基地の危険な状況

安保破棄京築実行委員会事務局長 行橋市議会議員 徳永克子

2003年、米軍は「世界編成」を打ち出し、日本とは2005年に合意。2006年には「在日米軍再編ロードマップ」で具体的に内容が示されました。その内容を一言でいえば、「自衛隊を米軍の手足のように使う」と言うもの。

すでに陸・海・空軍の自衛隊と米軍の司令部機能の統合はほぼ実現。ちなみに、自衛隊の指揮権は、1952年からアメリカが持っています。

そのような中で、今日本がどのようになっているのかを、シリーズでお伝えしたいと思います。2回目は、地元・福岡県の築城基地の変貌しつつある姿を、徳永克子さんに教えていただきました。

■日米合同委員会から一方的に連絡が

2018年10月、日米合同委員会は築城基地について 普天間基地機能の「緊急時使用」を築城基地に移転するとして、①滑走路を300m 延長する ②米軍用施設整備を行う(駐機場、燃料タンク、弾薬庫、庁舎、倉庫、等) ことを決定し、一方的に関係自治体に連絡してきました。

滑走路は、延長すると2700m となり、普天間基地(2800m)とほぼ同じになります。

「緊急時使用」と

は、2006年行橋市からの質問に対し、防衛省は「主に日本に対する武力攻撃事態や武力攻撃予測事態及び周辺事態を想定している。」と回答しています。要するに、「武力で攻撃される時、その恐れがある時、その地域の周辺である時」です。そして、この事態だと決めるのは、アメリカです。アメリカが決定すれば、築城基地は「米軍基地」そのものとなり、米軍機が敵地にむけ飛び立つ「出撃基地」となるのです。戦争に使用されるのです。

■築城基地と新田原基地(宮崎)が

そもそもこの事は、2006年5月1日、日米安全保障協議委員会(ライス国務長官・ライズフェルド国防長官・麻生外務大臣・額賀防衛庁長官)が決定した「再編の実施のための日米ロードマップ」によるものです。在日米軍と、米軍と共に運用させる自衛隊を「日本においてどのように再編するか」とする再編方針を決めたものです。

このロードマップに、「普天間基地の代替施設として辺野古新基地を建設する。これに関連し、普天間飛行場の返還の前に、緊急時使用のため築城基地と新田原基地を整備する」と書かれています。

背景には沖縄県民の大運動があり、「沖



2019年6月、築上町ふるさと公園広場で、築城基地の米軍基地化に反対する1500人の集会が開かれました。

縄の負担軽減」を口実にしていますが、実際は全く沖縄の軽減にはならないものです。

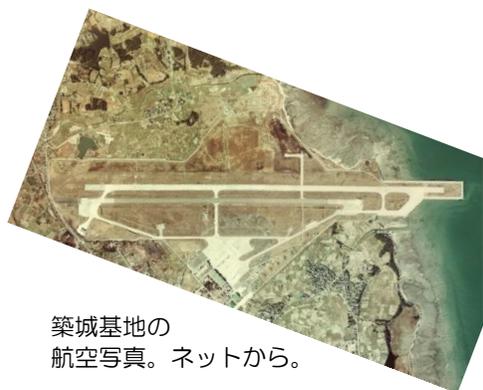
■米軍が教官に

さらに2019年10月、築城基地に対し、戦術教導団の配備と築上町側に14ha 拡張計画が発表されました。「基地拡張と米軍基地化は別の計画」と防衛省は言いますが、なし崩し的に米軍が使用することになる事は否定できません。拡張予定地である築上町今津自治会では、「拡張反対」の決議を全会一致で可決しました。

また「戦術教導団」について、九州防衛局の説明では「米軍が教官になる事がある」という話でした。嘉手納基地では、米軍と自衛隊と一緒に勉強しているそうです。自衛隊は、米軍と一緒に戦争するための具体化が進んでいると思われます。

■お話できません。お答えできません。

今、米軍岩国基地は、嘉手納基地とならんで極東最大の基地になっています。その米岩国海兵隊の航空作戦のマニュアル(2012年作成)の第6章(2016年の追加)の中に、「緊急事態及び異常事態の際は、第1番目の代替飛行場は築城基地」と書かれています。それまで岩国の米軍機が日常的に飛来することはほとんどありませんでしたが、この後、米岩国所属機が度々築城基地に飛来するようになりました。(このことを問題にしたところ、最近では少なくなっています)



築城基地の航空写真。ネットから。

私は、防衛省や九州防衛局への申し入れ・交渉に何度も参加しています。その際、よく言われることが「米軍運用については、お話することができません。お答えできません」という言葉です。「米軍航空機の行動の情報は非公開」との日米密約(1975年)があるのです。

現在の築城基地は航空自衛隊ですから、様々な情報なども報告がありますが、米軍の場合、事故の原因・飛行計画・「臨時」の訓練空域(アルトラブ)の設定など米軍の運用に関するものは、すべて非公開になります。

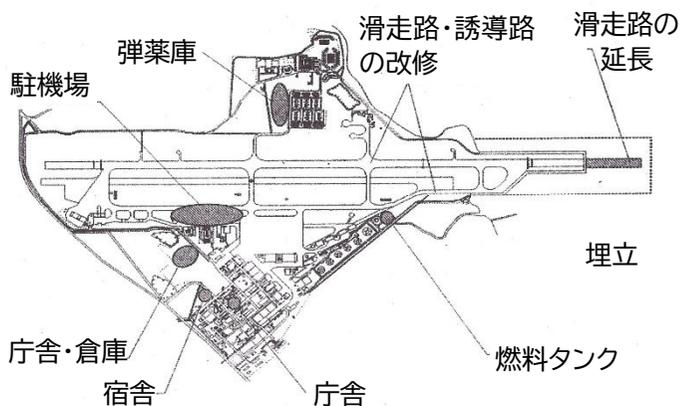
築城基地は、沖縄のような状態になりかねません。

■共闘会議結成

基地周辺の住民は、「自衛隊は良いけれど、米軍だけは困る」が多くの声です。築城基地にも沖縄にも、米軍は来るな！米軍は帰れ！の声を大きく広げていきたいと思えます。

今、基地拡張反対を地元自治会が決議しました。共闘組織「築城基地の米軍基地化を許さない！京築住民会議」が結成され、関係自治体への申し入れや議会への請願提出、また基地への申し入れを行っています。さらに運動を広げていきたいと思えます。(とくながかつこ)

【築城基地における施設整備の概要】



二見情話に込められた思いとは…

ヘリ基地いらない二見以北十区の会共同代表／フリーライター



大浦湾に面した二見以北交流拠点施設「わんさか大浦パーク」で、今年も「二見情話大会」が開催された。「二見情話」は、わが二見以北地域の南端に位置する小さな集落・二見で生まれた新民謡だ。2012年から毎年11月に行われているこの大会に、実は2年前、私も出場したことがある。

出場資格は男女のペアで、歌や三線演奏だけでなく服装も採点されるが、私は敢えて着古したモンペ姿で舞台に立った(1週間前に急ぎょ決まった相手の男性は、きれいな着物姿だったので、ちぐはぐに見えたことだろう)。それは、私が出場した理由に関わっていた。歌に先立ち、私は次のように述べた。

——二見情話は恋の歌だと思っておられる方が多いと思いますが、そうではありません。(沖縄戦のときの)収容所から生まれた歌だということを伝えるために、私はチュラスガイ(きれいな服装)したくなかったのです。

*

中南部の激戦地でようやく生き延びた人たちを米軍は上陸用舟艇やトラックで北部の収容所に運んできました。収容所といっても、焼け残った家や自分たちでカヤを刈ってきて建てた掘立小屋です。狭いところにたくさんの人たちが押しこめられ、食べ物もなく、衛生状態も悪い中で、せっかく戦場で生き延びたのに栄養失調やマラリアなどの病気でたくさんの方が亡くなりました。この辺はマラリアが特にひどかったようで、「収容所は戦場よりひどかった」という証言もあります。

着のみ着のまままでやってきた人々を二見の人たちは温かく迎え入れ、自分たちも

苦しい中で食べ物を分け与えたり、救いの手を差し伸べました。半年にわたる収容生活の後、ようやく念願の故郷へ帰れることになり、収容されていた人々の要請を受けて当時の二見村長(収容所のリーダー)であった照屋朝敏さんが作ったのが二見情話です。照屋さんは「これは平和への願いと二見の人々への命からなる感謝を込めたお礼のメッセージである」と述べておられます。情話の情は男女の情ではなく、二見の人たちの温かい人情なのです。

*

二見情話の1番は、二見の人々のチムジュラサ(胆美らさ)＝心の美しさと「海山の眺め」＝自然の素晴らしさをたたえます。2番は、この地域の厳しい自然の中での暮らしを思いやります。3番、4番は、故郷の首里へ帰れる喜びの中にも、親しくなった二見の人々と別れる辛さ、互いに思いやる心を歌います。そして、5番のクライマックスで、戦争は二度とあってはならないという願いと、戦争の辛さより以上に二見の人たちの真心は忘れられないと歌い上げます。ここには、照屋さんをはじめ戦争と収容所を体験した多くの人々の万感の思いが込められていると同時に、後世の私たちが受け継ぎ、未来に伝えていくべき大切なものが凝縮されているのではないのでしょうか——

*

辺野古の座り込みゲート前でも、私はよくこの歌を歌う。私たちが基地に反対する理由、守りたいものを端的に表しているからだ。そして、歌うたびに「情」はますます深くなる。(うらしまえつこ)

県と市に「外来種に対する条例の制定」を申し入れるためのイロハ教室…報告

全国 24 都道府県で条例制定…福岡にも

土砂全協顧問・末田一秀さん(元大阪府環境行政担当職員)を講師に学習会

今年度の土砂全協の総会で、「土砂搬出予定の各県で、外来種に対する条例の制定活動を行う」ことを決めました。それを受け、辺野古土砂北九州も、今年度の総会で、「福岡県と北九州市に、外来種に対する条例制定の働きかけを行う」ことを決めました。

あれから 4 カ月。「まず自分たちがこの運動について理解しなければ」と、世話人会を中心とした学習会を 12 月 13 日に行いました。講師は、土砂全協顧問の末田一秀さんです。ここでは、末田さんのお話とこの間もろもろ学習した内容を織り交ぜて、双六形式で報告します。(八記久美子)

■大量絶滅時代

地球の歴史で、これまで 5 回の大量絶滅があり、私たちは今、第 6 の絶滅時代にいると言われています。そしてそれは、今までの大量絶滅とは異質のものだと言われています。

*

ひとつは、その原因が自然ではなく、私たち人間がもたらしているという事。もう一つは、絶滅の早さです。

今 1 年間に 4 万種の生き物が絶滅しており、恐竜絶滅時の 1 千倍と言われています。

■生物多様性を守るための「外来種対策」

この生物多様性を脅かすものとして、1992 年リオデジャネイロで開かれた地球サミットでは、「外来種対策」が位置付けられ、2004 年には「外来生物法」が成立しました。

2010 年に愛知県で開かれた「生物多様性条約第 10 回締約国会議」では、20 の個別目標(愛知目標)が掲げられ、侵略的外来種に対して具体的な対策を講じることも目標の一つとして掲げられました。(次ページでは大浦湾のことを具体的に)

■動物と植物だけでない生き物

私たちが普通「生き物」と言うと、動物(動物界)と植物(植物界)を思いますが、どちらにも当てはまらない生き物がたくさんいます。

よく知られているのは、キノコなどの菌界。また原生生物界(アメーバ・ゾウリムシなど)や原核生物界(藍藻類・大腸菌など)を含めた、5 つの界に分類されます。その数は 3000 万種と言われています。

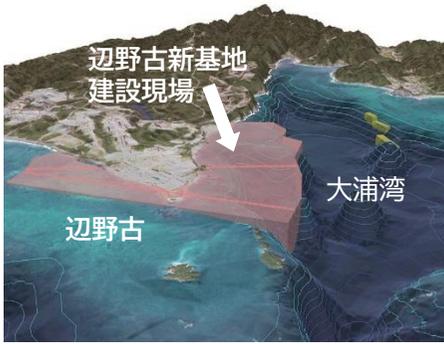
■動・植物は

世界中に約 800 万種と推定される動植物については、現在「約 100 万種が絶滅の危機」、「海生哺乳類の 33%超が絶滅の危機」と言われています。



■生物多様性とは

生物多様性は人類を含めすべての生き物の生存基盤です。国際社会では、地球温暖化と並ぶ重要課題に位置付けられています。日本は世界的にも生物多様性の豊かな地域です。また固有種の比率も高いと言われています。



■宝の海…大浦湾

大浦湾には5300種とも5800種とも言われる生き物が棲んでいます(このうち絶滅危惧種は262種)。

ガラパゴス諸島2300種・世界遺産の知床4200種と比較しても、大浦湾のすごさがわかります。



■日本初の希望スポットに

そして2019年10月、辺野古・大浦湾一帯が日本初の「希望スポット」(希望の海)に認定されました。

このプロジェクトを進めているのは、世界的に有名な海洋学者のシルビア・アール博士です。現在世界の110か所以上が認定されていますが、日本では、辺野古・大浦湾一帯が初めての認定になりました。



第2部の
【やること、逆じゃない!?】
は、ここがスタートよ

■新基地より宝の海を未来に

2012年安倍内閣は「第5次生物多様性国家戦略」を閣議決定しました。

しかし安倍首相はアメリカのために、辺野古・大浦湾を門司の土砂などで埋め立て、戦争のための米軍基地を造ろうとしています。

政府の行為は、3重に「生物多様性国家戦略」に違反しています。



■3重の違反…3つ目を重点的に

3重の違反とは

- ①大浦湾・辺野古をつぶす
- ②土砂採取地(搬出地)の自然を壊す
- ③外来生物を沖縄に持ちこむ…岩ズリや海砂の移動に伴い、これに混ざって外来生物が持ち込まれ、沖縄の生態系をかく乱する可能性が高いのです。



■出す側も、受ける側も

国の「生物多様性国家戦略」を受け、環境省は、2016年に「生物多様性の観点から重要度の高い海域」として、沿岸域270カ所、沖合表層域20カ所、沖合海底域31カ所を選びました。

土砂搬出予定地の小豆島(香川県)・黒髪島(山口県)・椀島(長崎県)・御所浦(熊本県)・奄美(鹿児島県)・徳之島(鹿児島県)・本部(沖縄県)・国頭(沖縄県)が、その指定を受けています。門司は指定に入っていないが、重要海域に隣接しています。土砂を出す側の自然も、土砂を受け入れる側の自然も、政府の手によって壊されようとしているのです。



学習会の様子

■生物多様性を守ろう

日本で唯一の亜熱帯地域に属し、大小160の島々からなる沖縄県の固有の生態系を保全するなど、国内の生物多様性を守るための法律に「外来生物法」があります。



■外来生物法

「外来生物法」は2005年に施行されました。

その内容は、特定外来生物に指定されたものの、飼育、栽培、保管及び運搬を原則禁止。また、特定外来生物を野外に放ったり・植えたり・まいたりしたら、個人では、懲役3年以下もしくは300万円以下の罰金。法人では1億円以下の罰金に課せられます。この法律は環境大臣等に権限があり、知事にはありません。

北九州市には現在14種類の特定外来生物があり、オオキンケイギク・ヒアリ・セアカゴケグモ・ハイイロゴケグモの名前は、よく聞かれています。

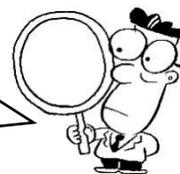
■沖縄県の頑張り…②県希少野生動物保護条例

また、沖縄県議会は10月15日の9月定例会最終本会議で、「種の保存法」と「外来生物法」を補完する「県希少野生動物保護条例案」を全会一致で可決しました。

両方で定めのないジュゴンなどの希少動植物や、外来生物を県独自で指定する方針で、捕獲などを禁止するほか、必要に応じて保護区を設けるようになっています。



第3部は
【外来種に対する
条例を】じゃ



■「各自治体よ頑張れ」と

愛知目標の一環の「外来種被害防止行動計画」には、各自治体に対し「自分たちの県で優先すべき防除対象を明確にし、外来種対策を総合的に推進する事」と、あります。

2019年3月の時点で、外来対策の条例を作ったのは24都道府県だけ。福岡県は、その条例がまだ作られていません。

だから、「福岡県さん、条例を作ってください」と働きかけることを総会で決め、そのための学習会を今回開いたのでした。



■沖縄県の頑張り…①土砂条例

条例は、各自治体が制定する「法規」です。沖縄県には「土砂条例」…正式名称は「埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例」が、2015年、議員提案により制定されました。

その内容は、「事業者は、特定外来生物が付着や混入している埋め立て用材を、県内に持ち込んではいけない」と言うもので、事前の届け出・県による確認・違反があった場合の行政指導などが、その内容となっています。ただ、条例なので、効力があるのは県内だけです。



■最後に

私たちの行動のスタートは、いつも「辺野古に門司の土砂を出さないために、どうすればいいのか」ですが、今回の学習では、私たちが「絶滅」と言う大変な状況の中にあること。そして「外来生物」や「生物多様性」がキーワードであることを知りました。

学習会の最後には、「福岡県や北九州市に《外来種に対する条例》を作ってもらうためには、私たちだけでなく、環境団体にも呼びかけるといいね」ということになりました。最後の最後になりましたが、講師の末田さん、本当にありがとうございました。





「首里城」火災復旧支援カンパ これまでに11万3127円振り込みました

第1回…2019年11月5日
46,776円

ご利用明細票		
お取扱日	店番	お取引内容
01-11-05	74063	通帳送金
記号	番号	
*****-*	****9151	
取扱番号	お取引金額	
N034	*46,776	
	残高	
沖縄銀行 本店営業部 普通 2603484 シュリシヨウカサイニタイスルシエンキンカツトウ ウシムキヨク 送金料金 *220円 振込予定日 01-11-05 ヘノコウメタテトシヤハンシュツハンタイキタク ウシュウレン		

2019年11月3日から始めた「首里城」の火災復旧支援に対し、これまでたくさんの方から、カンパが寄せられました。その合計金額は11万円を超えました。

なお、みなさんからのカンパは、これまで3回に分けて、那覇市の専用の口座に振り込みました。振込の明細票を添付しますので、ご確認ください。

次回の振込は1月7日を予定しています。その後は未定ですが、ある程度金額がまとまったら送金する予定です。よろしくお祈りします。

辺野古土砂北九州 世話人一同

第2回…2019年11月15日
25,751円

ご利用明細票		
お取扱日	店番	お取引内容
01-11-15	74063	通帳送金
記号	番号	
*****-*	****9151	
取扱番号	お取引金額	
N202	*25,751	
	残高	
沖縄銀行 本店営業部 普通 2603484 シュリシヨウカサイニタイスルシエンキンカツトウ ウシムキヨク 送金料金 *220円 振込予定日 01-11-15 ヘノコウメタテトシヤハンシュツハンタイキタク ウシュウレン		

ご利用いただきましてありがとうございます。
—— ゆうちよ銀行 ——

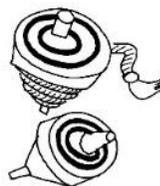
第3回…2019年12月17日
40,600円

ご利用明細票		
お取扱日	店番	お取引内容
01-12-17	74257	通帳送金
記号	番号	
*****-*	****9151	
取扱番号	お取引金額	
N218	*40,600	
	残高	
沖縄銀行 本店営業部 普通 2603484 シュリシヨウカサイニタイスルシエンキンカツトウ ウシムキヨク 送金料金 *220円 振込予定日 01-12-17 ヘノコウメタテトシヤハンシュツハンタイキタク ウシュウレン		

ご利用いただきましてありがとうございます。
—— ゆうちよ銀行 ——

こんなことが起きて
いるなんて、知ら
なかった…驚きの声
を沢山いただいた「ド
ローンの眼」をはじ
め、今ぜひ見ていた
だきたい DVD の上
映会です。好きな時
間から来てもよし。途
中抜けてもOK。ご自
由にご覧ください。

辺野古土砂北九州主催
2020 年新春企画



ロングラン DVD 上映会

- 1月5日(日) 10時～17時
- 八幡西生涯学習総合センター(大会議室)
- 参加費・500円

作品名	作成	時間	上映時間
① 53年前にすでにあった辺野古新基地建設計画	2006年	10分	10時00分
② ドローンの眼	2019年	70分	～11時50分
③ 宮古・八重山に自衛隊の新基地建設進められる	2019年	22分	
昼休み・60分			
⑤ This is a オスプレイ	2017年	60分	12時50分
⑥ 自衛隊の南西シフト「戦慄の対中国・日米共同作戦の実態」	2019年	80分	～15時10分
ミニ休憩・20分			
① 53年前にすでにあった辺野古新基地建設計画	2006年	10分	15時30分
② ドローンの眼	2019年	70分	～16時50分

この通り進める予定ですが、当日ハプニングなどにより変更が生じた場合はご容赦ください。
会場は、黒崎駅を出て右側のコムシティ3階(駅から入るとすでに3階)の、かなり奥です。



紅茶を飲みながら 浦島悦子さんと語る朝

(フリーライター・ヘリ基地いらない二見以北十区の会共同代表)

- 1月19日(日) 10時～12時
- 北九州生涯学習総合センター(情報学習室)
- 参加費 500円



浦島悦子さん



当会の会報に連続エッセイを書いていた
浦島さんを囲んで、沖縄の文化・歴史・住民のた
たかひを、優しい口調で語っていただきます。
あなたの知らない沖縄を、いっぱい感じて下さい。

《邊野古土砂北九州・今後の予定》



- 1月5日(日)…《ロングラン DVD 上映会》 10時～17時・参加費 500 円
八幡西生涯学習センター(コムシティ 3 階) 大会議室
「ドローンの眼」他。詳細は 11 ページをご覧ください。
 - 1月6日(月)…《土砂全協の会報「つながる力・No.16」発送作業》 13時～
パークサイド 地域交流センター
 - 1月8日(水)…《第 12 回・門司地域ビラ配り》 14時～15時
グッディ門司店前集合
 - 1月9日(木)…《第 5 回世話人会》 18時 30 分～
パークサイド 地域交流センター
オブザーバー参加できます。のぞいてみませんか？
 - 1月19日(日)…《紅茶を飲みながら浦島悦子さんを囲む朝》 10時～12時
北九州生涯学習センター(警察署横) 参加費 500 円
 - 1月25日(土)…《第 34 回小倉駅前街頭宣伝》 16時～17時
みなさんの参加をお待ちしています。
 - 1月27日(月)…《会報「邊野古土砂北九州・No.3」発送作業》 13時～
パークサイド 地域交流センター
- 5月23日(土)～24日(日)…《土砂全協第 7 回総会》高松市&小豆島

《編集後記》

今日は 12 月 20 日。午後から発送作業があります。今月もずっとバタバタしていましたが、来週から少しずつお正月の準備を始めようと思っています。

これまで、自分の部屋の片づけが年内には終わらず、お正月もそのまま、結局 1 年を通して、片付いている時がまったくなかったのですが、今は、まあまあ片付いています。物を探す時間が減りました。これが今年一番の変化かもしれません。来年はどんなことが待っているのでしょうか。楽しみでもあり怖くもありますが、みなさん良いお年をお迎えください。(y)



「邊野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会
〒803-0816 北九州市小倉北区金田 1-3-32-308 八記方
八記 080-1730-8895・南川 090-2853-7116・藤堂均 090-6299-2608
kanpanerura8k@mail.goo.ne.jp